

9/29・30 **しらかわキャラ市**  
●総合運動公園

**ご当地キャラ・ヒーロー、萌えキャラが大集合!**

全国から140を超えるキャラが登場し、ステージショーや各地域のPRを行いました。多くの家族連れなどが訪れ、キャラと一緒に写真を撮ったりして触れ合いました。また、飲食ブースや第4回全国しゅうまいサミットの会場では、来場者がご当地グルメを満喫しました。

**友好都市締結20周年記念「観光物産展」も開催**

江戸時代に忍藩・桑名藩・白河藩が三方領地替えとなった縁から、平成10年に埼玉県行田市・三重県桑名市と本市が友好都市を締結して20年を迎えました。これを記念し、会場内で「観光物産展」が開催され、三市の交流を深めました。



①市長も思わずキビタン体操に参加♪  
②③「ふなっしー」も登場し盛り上がるステージ  
④埼玉県戸田市の皆さんがバスツアーで来場  
◀貴重なレインコート姿の「さのまる」

10/12 **姉妹都市友好継続確認調印式**  
●翠楽苑（南湖公園内）

**30年の節目の年に変わらぬ友好を約束**

本市とフランス・コンピエーニュ市は昭和63年10月20日に姉妹都市提携をして以来、30年にわたって友好を育んできました。

この度、同市のアリエル・フランソワ副市長が来白し、今後も両市のさらなる親善と繁栄を図るため、産業・教育・文化などすべての分野で協力し合うことを確認しました。



▲和服姿で調印式に出席したフランソワ副市長と鈴木市長

10/7 **第7回サイクルロードレース 城d'白河2018**  
●白河駅前周辺

白河駅前の特設コースを周回するクリテリウムやランニングバイクのほか、ダルライザーと一緒に仮装して参加するレースなどが行われ、大人から子どもまでイベントを楽しみました。

また、県内各地を転戦する自転車ロードレース大会シリーズ「ツール・ド・ふくしま」第5戦として実施された競技では、白熱した戦いが繰り広げられました。



▲④県内外から多くの選手が出場したクリテリウム  
⑥ランニングバイクで元気よくスタートする子どもたち

10/3 **敬老会**  
●コミネス ほか

各地域で開催された敬老会では、記念品の贈呈や金婚夫婦の表彰が行われました。また、園児のお遊戯や芸能団体などによるコーラス・踊りが披露されたほか、健康体操が行われ、出席された皆さんは楽しいひとときを過ごしました。

今年度の敬老祝い対象者は8,579人、米寿対象者は352人、金婚夫婦は44組でした。



▲⑤敬老祝いの贈呈（大信地域）  
⑥白坂幼稚園の園児によるダンス（白河地域）

10/4 **市長と語る「しらかわ未来フォーラム」**  
ほか ●市内各中学校

中学生が市政に関心を持ち、未来の白河を担う市民としての自覚を高めるため、市長と直接意見を交わすフォーラムが開催されました。

生徒は「南湖公園にランニングコースを整備して健康都市を目指す」「国際空港に『だるまガチャ』を設置して外国人に白河だるまをPRし、興味を持ってもらう」など、様々な提案をしました。

また、表郷・東北・東中学校では、生徒と市長と一緒に給食を食べ、交流を深めました。



▶どんなまちにしたいか提案する生徒

9/23 **第23回しらかわ駅伝競走大会**  
●公認しらかわ駅伝コース

**「駅伝のまち しらかわ」を駆け抜ける**

東日本を代表する駅伝大会で、全国高等学校駅伝競走大会の前哨戦とも位置付けられる今大会には、県内外から171チームがエントリーしました。

競技の結果、仙台育英学園高A（高校男子・女子の部とも）、強くなるーの会（一般男子の部）、信夫ヶ丘TC（一般女子の部）が優勝しました。



▲⑦市街地を疾走する男子選手 ⑧しらかわカートルパーク陸上競技場を一齐にスタートする女子選手

10/1 **創業者支援施設「らくり」オープン**  
●楽蔵（中町）

創業したい方や創業後間もない方を対象としたコワーキングスペースが楽蔵内にオープンしました。セレモニーでは、鈴木市長が「『らくり』から創業者が生まれることを期待し、支援していきたい」と挨拶し、関係者が創業者支援の新たな拠点のスタートを祝いました。



▲「らくり」の前に並ぶオープニングセレモニーの出席者